

「やさしい日本語」って なに？



ふ だんつか ことば
普段使われている言葉を
がいこくじん こ こうれいしゃ しょう しゃ
外国人、子ども、高齢者、障がい者など
だれ わ はいりよ
誰にでも分かるように配慮した
ひょうげん ほうほう ひと
表現方法の一つです。



「やさしい日本語」は、どうやって作るの？

- 1 簡単な言葉を使う
- 2 一文を短くする（長い文章は複数の文に分ける）
- 3 カタカナ外来語やローマ字は言い換える
- 4 擬音語・擬態語は使わない
- 5 漢字の量を減らし、漢字にはふりがなを付ける
- 6 年月日は西暦で、時間は12時間表記にし、スラッシュは使わない
- 7 「おそらく」「たぶん」など曖昧な表現はしない
- 8 二重否定の表現は使わない（「ないとは言えない」など）
- 9 語尾を統一する
- 10 話すときは、大きな声で、ゆっくり、はっきりと話す

おお こえ
大きな声で
ゆっくりと

はな
話して
ください



「やさしい日本語」は、なぜ必要なの？

おお ひと じょうほう つか ことば
より多くの人にわかりやすい情報を伝えられる言葉だからです。

えいご
英語じゃないんです！

「やさしい日本語」を作ってみよう！

- Q1 記入してください
- Q2 土足厳禁
- Q3 使用禁止
- Q4 レンタルする
- Q5 大雨警報です

「やさしい日本語」答え(例)は裏です



公益財団法人 秋田県国際交流協会 Akita International Association (AIA)
〒010-0001 秋田市中通2-3-8 アトリオン1F
TEL 018-893-5499 FAX 018-825-2566
E-mail: aia@aiahome.or.jp URL: http://www.aiahome.or.jp

